



共生社会にむけて

校長 杉山 直之

内閣府が主催する今年度の「心の輪を広げる体験作文」に応募した全国の小中高校生の作文の中から、中学生の部で「最優秀賞」を受賞した2年生女子生徒の作文を紹介します。

「何でおまえ、笑っているの。やばっ。」や「授業中にそれ（足が動いてしまう）やめてくれない。集中できないから。」など言われたことがあります。直す努力をしていますが、今ひとつ空気を読むことが苦手です。また、体のどこかが自然と動きます。他にも、人とは違った感覚があり、よく指摘を受けます。

学習では、国語と数学が他の教科よりも分かりません。運動も、言われた通りに動かそうとしても思うように動かさず、姿勢も悪いです。それに、大きな音が嫌で、特に花火の音や運動会のピストルの音、爆竹の音が異常に怖くてしかたありません。

私は、保育園の頃からいろいろと言われてきましたが、年齢が上がるに連れて周りから厳しい言葉をかけられることが増えました。自分を守ろうとして言葉や態度が悪くなってきたと思います。同時に、自分も責めるようになり「私なんか必要か？」と思うことも。

いわゆる、私は「発達障がい」です。「自閉症スペクトラム症」と診断されました。他にも「注意欠陥・多動症」「学習障がい」「発達性協調運動症」の疑いもあります。たくさんの障がいをもって生まれたことに、「かわいそう」と思う人も多いかもかもしれません。

できない私を、ゆっくりと成長する私を、母は理解してくれています。だからと言って、他のお母さんのように優しい言葉でなくさめたり、甘やかしたりしません。「人のことをとやかく言う前に、自分はどんなの？」や「自分がどう生きたいのかしっかり自分で考えなさい。」と言うような母です。ただ、私にだけ厳しくしているわけではなく、弟にも同じです。また、母の仕事で関わった人たちも同様のようです。それに、母自身も自分に厳しい人です。でも、人には親身になって手を差し伸べる人です。母をしたう人にとって、表面上の優しい言葉よりも、実際に行動する母の姿を見ているので、厳しさの裏に込められた愛情を感じます。私も成長したのか今ではそれを、感じます。弟は、まだのようです。

私の母は、学校の先生をしています。音楽の先生から、特別支援学級の先生をするようになりました。きっと私がきっかけです。

家では、よく勉強したり生徒やその家族についての支援方法を考えたりしています。そして、保護者の方に「迷惑をかけますと言わないでください。迷惑だと思っていませんよ。私も同じ悩みをもつ同士、一緒に頑張っていきましょうね。」のような言葉を伝えています。逆に、私のことになると「ご迷惑をおかけしてすみません。」と言っています。

そのせいか、二つの立場で板ばさみのようになると、「特性は個性だと分かってもらえないのか。」と、愚痴をこぼす母がいます。私のような人にとって、母のような存在は、救われます。

私のことを全部理解して欲しいとは、思いません。しかし、見た目で分からない障がいがあることを知って欲しいです。治療をして軽減できても、治るものではありません。どんなに一生懸命に頑張っても悔しいですがすぐに成果はでません。だからと言って、特別扱いをして欲しいではありません。具体的に教えて欲しいだけです。何がだめだったのか振り返りながら直す努力をしていきます。冷たい言い方や軽蔑するような言い方にも慣れていますが、やはり傷つきます。そして、防衛本能が働くのか、反抗的になってしまいます。

障がいの有無に関わらず、一人ひとりの個性を自分のものさしで否定したり、皆と同じような考えを押しついたりするのは違います。花がそれぞれ色と形に特徴があるように、個性にも特徴があります。カラフルに咲き乱れる花がきれいなように、カラフルを認め合える世界も、きっときれいなはずです。バリアを外した、その様な世界に興味をもってみませんか。

学校は社会の縮図であり、様々な個性や才能をもった人たちが集います。日々の生活の中で、人との関わり方を学び、お互いを理解して思いやりの飛び交う学校にしていきたいものです。

部活動の結果 ～ がんばりました！ ～

吹奏楽部 東京都中学校アンサンブルコンテスト 管楽五重奏 銀賞

～ 1月の主な活動～

☆出前授業・実技指導【理科・美術・音楽】



1月16日(火)3年生の理科、1月30日(火)2年生の美術、1月31日(水)2年生の理科で出前授業、また、1月24日(水)～26日(金)は全学年で三味線の実技指導が行われました。1月は、外部講師を招いて特別授業を行いました。それぞれの専門家の授業や指導は、生徒達の知的好奇心を揺さぶり、いつもの授業とはひと味違った雰囲気の中で、主体的に学習に取り組む姿勢が見受けられました。



3年生の理科では、「エネルギー資源と放射線」についての学習に取り組みました。普段の生活の中では見ることでできない放射線について、様々な角度からの実験を通して放射線を実感することができ、これからのエネルギー資源について学習を深めることができました。

2年生の美術では、浮世絵とジャポニズムについて学習しました。多くの浮世絵作品を参考資料として提示していただき、細部にわたる浮世絵の技術を目の当たりにすることができました。



2年生の理科では、音を伝える仕組みや音の振動を可視化する実験を通して、音の性質について理解を深めることができました。

三味線の実技指導では、1年生は初めて三味線に触れる生徒が多く、基本的な構えや姿勢などの基礎的な奏法を学びました。2、3年生は、昨年度学習した「さくら」や「佃」などの曲を演奏しました。特に、3年生は3年間の集大成として、和楽器ならではの音色や響きを味わいながら演奏することを楽しんでいました。

3月には、総合的な学習の時間でも、ゲストティーチャーを招いての特別授業を予定しています。より専門的な学習に取り組むことで、文林中学校の生徒達の深い学びにつなげていきます。

2月の行事予定

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1日(木) 2年校外学習 | 13日(火) 作品展始 |
| 2日(金) 都立推薦発表 一斉委員会 | 14日(水) 公立学校美術展始 ～18日(日) |
| 5日(月) 安全指導
学習発表会作品展準備 | 17日(土) 土曜授業公開 作品展終
新入生保護者説明会 14:00～
PTA 運営委員会 |
| 6日(火) 幼中連携絵本タイム | 19日(月) 生徒会朝礼 ①作品展片付け |
| 7日(水) 避難訓練 英会話講座 15:00～ | 20日(火) 学校運営連絡協議会 |
| 9日(金) 2年歯科保健指導 漢字検定 | 21日(水) 都立一般入試 英会話講座 15:15～ |
| 11日(日) 建国記念の日 | 23日(金) 天皇誕生日 |
| 12日(月) 振替休日
千駄木フェスティバル 10:00～12:00 | 26日(月)～28日(水) 第4回定期考査
28日(水) 英会話講座 15:00～ |